

アジア・オセアニア高校生フォーラム特集号



7月29日から8月2日にかけて、第3回アジア・オセアニア高校生フォーラムが開催されました。海外や全国から参加した高校生が、世界共通の様々な課題について意見を交わすとともに、様々なプログラムで交流を深めました。参加者にとっては、研究課題の討論やプレゼンテーションだけでなく、世界遺産ツアーやレセプションなど様々な交流を通じて、たくさんの友人を作りそして、大いに学ぶことができた有意義なフォーラムであったのではないかと思います。事務局として運営に奔走した国際課メンバーにとっても、高校生の頑張りに刺激を受け、やりがいを感じる機会となりました。グローバル社会の中で活躍できる人材の育成及びアジア・オセアニア地域の相互理解・友好親善を促進するため、今後も継続して本フォーラムを開催したいと考えています。

【参加校】(順不同)

県内高校 13校	橋本高等学校、粉河高等学校、向陽高等学校、桐蔭高等学校、星林高等学校、海南高等学校、耐久高等学校、日高高等学校、新宮高等学校、和歌山信愛高等学校、開智高等学校、智辯学園和歌山高等学校、近畿大学附属和歌山高等学校
県外高校 5校	千葉県立佐原高等学校、渋谷教育学園渋谷高等学校、山梨県立甲府南高等学校、岐阜県立斐太高等学校、鹿児島県立甲南高等学校
海外 20カ国/地域	オーストラリア連邦、ブルネイ・ダルサラーム国、カンボジア王国、中華人民共和国、香港、インド共和国、インドネシア共和国、ラオス人民民主共和国、マレーシア、モンゴル国、ミャンマー連邦共和国、ネパール連邦民主共和国、ニュージーランド、フィリピン共和国、大韓民国、シンガポール共和国、台湾、タイ王国、トルコ共和国、ベトナム社会主義共和国

◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆1日目◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

オリエンテーション

海外からの参加者を対象にオリエンテーションが実施されました。20の国と地域の生徒・教員が一堂に会し、実行委員会から、フォーラムの概要説明や、和歌山県の紹介が行われました。

ホームステイ

海外からの参加者は、県内の高校（開智高校、那賀高校、向陽高校、和歌山高校）の生徒の家庭でのホームステイを経験し、日本の文化に触れました。一泊という短い時間でしたが、深い絆が生まれたようでした。